

下肢外傷手術を受けられる患者さんへ

患者 ID : _____

様 担当医 _____

担当看護師 _____

月日	/	/	/	/	/	/	/
	入院～手術前日	手術前日	手術当日 (術前)	手術当日 (術後)	術後 1 日目	術後 2～7 日目	8 日目～退院
治療 診察 処置	<ul style="list-style-type: none"> 今まで内服していた薬を看護師に見せてください。持参薬を続けるか医師に確認します 塞栓予防として弾性ストッキングを履きます 	<ul style="list-style-type: none"> 場合によって 寝る前に下剤を内服します 寝る前に希望で眠剤を内服します 	<ul style="list-style-type: none"> 当日の薬は看護師がお持ちします。 点滴を始めます 	<ul style="list-style-type: none"> 酸素マスク・心電図モニターをつけます 背中から痛みどめの薬が入るための管が入ります。 傷口に管が入ります 足に循環を良くするために器具がつきます 抗生剤の点滴をします 	<ul style="list-style-type: none"> 傷の状態を確認します 貧血が強い場合には輸血をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ガーゼ交換をします 必要時フィルム剤を交換します。 創部の管を抜きます  	<ul style="list-style-type: none"> 2～3 回に分けて抜糸・抜鉤します 退院後のお薬は退院日にお渡しします 
検査						術後 4 日目・7 日目に採血 術後 7 日目にレントゲンがあります	14 日目に採血とレントゲンがあります 
安静	痛みに応じてベッド上安静 車いす移動			 ベッドアップ 30 度	<ul style="list-style-type: none"> 状態に応じて車いすに乗ることができ、リハビリ室でのリハビリが始まります 	リハビリ室で歩行練習をしていきます 荷重スケジュールおよび関節の運動制限は骨折形によって異なります。	
食事	普通に食事ができます 	夕食後禁食になります。	朝 6 時まで水分は可です。 	 朝から食事が始まります			
清潔	体を拭きます 可能であればシャワーを浴びます			 看護師が体を拭きます	医師の許可があればフィルム剤を貼りシャワーを浴びます 		
排泄	車いすに乗ることができたらトイレに行きます。 痛みが強い場合はベッド上で行います。			尿を出す管が入ります	 なるべく早く尿の管が抜けて車いすでトイレに行けるように頑張りましょう		
説明	医師より手術についての説明があります。同意書に署名をお願いします。署名後看護師に提出してください。 看護師が入院生活、手術前後の説明をします。手術室の看護師から説明があります。薬剤師より薬剤指導が適宜あります。 		手術時間は _____ 時です。都合により前後する場合があります。ご家族の方は 30 分前には病院においでください。	手術終了次第医師から説明があります。	当院退院後リハビリ病院などへ転院希望の方はソーシャルワーカーがお話を伺います。 		退院後外来受診予定日 月 日 